

## 第55回日本母性衛生学会総会・学術集会

テーマ 母性への新たな健康支援 ―チームで取り組もうキュアとケアの融合―

大会長 森 恵美 (千葉大学大学院看護学研究科 教授)

開催年月日 平成26年9月13日(土)、14日(日)

会場 幕張メッセ 国際会議場

参加者：2066名



### 開催概要

公益社団法人日本母性衛生学会における「第55回日本母性衛生学会学術集会」を千葉県幕張メッセにて開催いたしました。会員558名、学生405名の皆様が事前登録を下さり、更に当日には1103名の皆様にお越しいただき、総数2066名のご参加者となりました。

お蔭様で、メインテーマ「母性への新たな健康支援―チームで取り組もうキュアとケアの融合―」に従い、母性ならびに母子・家族の健康のために、ケアとキュアの立場からチームで連携・協働する方法などを様々な職種や専門家で議論することができました。



メインテーマと連動して、会長講演「母性への新たな健康支援：高年初産婦への子育て支援ガイドライン開発から」、理事長講演「医療のエコロジーと母子の健康」(池ノ上克理事長先生)、招聘講演「ジーン・ワルツの世界」(作家 海堂尊先生)、特別講演「プロジェクトZero―母体死亡0を目指す地域さんか連携―」(千葉大学大学院医学研究院 生殖医学講座 教授 生水真紀夫先生)を実施いたしました。教育講演6題(下記参照)、シンポジウム5題(下記参照)、実践講座「ALSO デモンストレーションコース」(4回)、一般演題(口演208題、示説259題)も計画通りに実施することができました。



会員の皆様には、日頃の実践活動や研究成果をご発表いただき、活発に意見交換ができたようです。更に指定講演やシンポジウムに積極的にご参加いただきまして、参加者皆様にとって学術集会が非常に有意義なものとなりましたこと、主催者として非常に嬉しく思います。

#### 教育講演

教育講演 1 : 「助産業務ガイドライン2014」の要点を学ぼう」

教育講演 2 : 「産婦人科診療ガイドラインー産科編2014」の要点を学ぼう」

教育講演 3 : 「Personal Health Record の出発点としての母子健康手帳

ーおなかの中からはじまる健康情報を継続的に管理するためにー」

教育講演 4 : 「先天性難聴の早期発見と早期人工内耳手術」

教育講演 5 : 「乳腺炎の業務基準に基づく支援の在り方 ー第3版改訂版に向けてー」

教育講演 6 : 「早期母子接触における安全性確保のポイント」

#### シンポジウム

シンポジウム 1 : 「周産期救急対応におけるチームワーク」

シンポジウム 2 : 「MFICU と NICU におけるチームアプローチ

ー産科部門と新生児部門、そして在宅へのシームレスケアー」

シンポジウム 3 : 「妊娠期からの切れ目ない子育て支援」

シンポジウム 4 : 「チームで子どもの幸せ・親になることを支援する」

シンポジウム 5 : 「チームで応援する学童期にある子どもの” 生と性”」

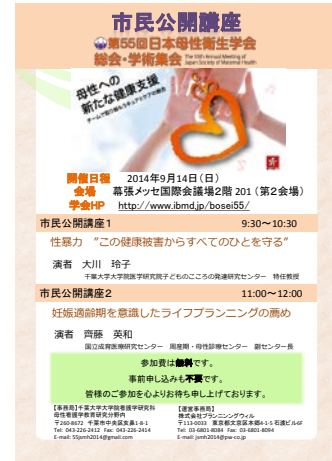
最後に、本学術集会の開催にあたりまして、お力添えやご支援を賜りました理事長はじめ理事・評議員・会員の皆様、企画委員会の先生方、実行委員の先生方、ご後援いただきました千葉県、千葉市、一般社団法人千葉県産科婦人科医学会、公益社団法人千葉県看護協会、一般社団法人千葉県助産師会、千葉県母性衛生学会など関連団体の皆様、協賛いただきました企業の皆様に、厚く御礼申し上げます。

## 市民公開講座 開催概要

開催年月日 平成 26 年 9 月 14 日(日)

会場 幕張メッセ 国際会議場 第 2 会場

参加者：のべ 550 名（市民 50 名含む）



### 市民公開講座 1

「性暴力 “この健康被害からすべてのひとを守る”」

座長：瓦林 達比古先生（公益財団法人福岡県すこやか健康事業団 理事長）

演者：大川 玲子先生

（千葉大学大学院医学研究院 子どものこころの発達研究センター 特任教授  
千葉性暴力被害支援センターちさと 理事長）

### 市民公開講座 2

「妊娠適齢期を意識したライフプランニングの薦め」

座長：遠藤 俊子先生（京都橘大学 看護学部・看護学研究科 教授）

演者：齊藤 英和先生

（国立成育医療研究センター 周産期・母性診療センター 副センター長）

参加者からは、「非常にわかりやすいご講義であり、参加してとても良かった」「まずは自分ができることとして自分の周りに広く知らせたい」「娘にもこのような話を聞かせてあげたかった」「女性だけでなく男性も知っておくべき内容だと思った」などの意見が多く聞かれました。



多くの皆様にご参加いただき、非常に盛会のうちに終了することができました。大変学び多き市民公開講座となりましたことを、演者の先生方に厚く御礼申し上げます。